

# 議会の概要



令和8年4月1日

秋田県大仙市議会

# 目 次

1. 大仙市の地勢	2
2. 大仙市の概要	2
3. 産業構造	3
4. 財政規模	3
(1) 一般会計予算 令和8年度(2026年度)当初予算	3
(2) 特別会計予算 令和8年度(2026年度)当初予算	4
(3) 企業会計予算 令和8年度(2026年度)当初予算	4
5. 議会関係	5
(1) 大仙市議会の沿革	5
(2) 歴代議長名簿	5
(3) 歴代副議長名簿	6
(4) 議員定数等	6
(5) 委員会関係	7
(6) 議会等開催状況	8 ~ 9
(7) 報酬等	10
(8) 議場等	10
(9) 特別委員会	11
(10) 協議等の場	11
(11) 会議録等の調製	12
(12) 広報広聴	12
(13) 議会改革	12
(14) 議会の庶務的事項	13



大仙市マスコットキャラクター  
まるひちゃん

## 1 大仙市の地勢

大仙市は秋田県南の内陸部に位置しており、平成17年3月22日に大曲市・神岡町・西仙北町・中仙町・協和町・南外村・仙北町・太田町の1市6町1村が合併して誕生し、東は仙北市や岩手県、南は仙北郡美郷町・横手市、西は由利本荘市、北は秋田市とそれぞれ接しています。

古くから県南の交通の要衝であり、現在でも秋田新幹線や秋田自動車道等陸路・鉄道の結節点として拠点機能の強化が進んでいるため、県の8地方の一つである仙北地方の中心として、国や県の様々な機関が設置されています。

秋田自動車道が整備されたことで秋田空港へも身近になり、秋田新幹線とあわせ首都圏からの1日行動圏に入っており、多彩な交流が可能な立地にあります。

## 2 大仙市の概要

番号	項目	内 容
1	庁舎の位置	本庁舎 秋田県大仙市大曲花園町1番1号 南庁舎 秋田県大仙市大曲日の出町2丁目8番4号  各支所 神岡支所 大仙市神宮寺字蓮沼16番地3 西仙北支所 大仙市刈和野字本町5番地 中仙支所 大仙市北長野字茶畑141番地 協和支所 大仙市協和境字野田4番地 南外支所 大仙市南外字下袋218番地 仙北支所 大仙市高梨字田茂木10番地 太田支所 大仙市太田町太田字新田尻3番地4
2	市政施行	平成17年3月22日
3	合併の状況	1市 6町 1村 (大曲市、神岡町、西仙北町、中仙町、協和町、南外村、仙北町、太田町)
4	人 口	77,657 人 (令和2年国勢調査 ※確定値) (男 36,287 人・女 41,370 人)  71,752人 (令和8年3月末住民基本台帳) (男 33,842 人・女 37,910 人)
5	世帯数	28,370 世帯 (令和2年国勢調査 ※確定値) 31,394世帯 (令和8年3月末住民基本台帳)
6	面 積	866.79 km <sup>2</sup>
7	市の花・木・鳥	コスモス・ケヤキ・カワセミ
8	友好交流都市	大韓民国唐津市、 <sup>タンジン</sup> 神奈川県座間市、岩手県宮古市
9	有縁交流都市	宮崎県宮崎市
10	財政力指数(R3~5)	0.35 ※令和6年度決算数値
11	基準財政収入額	9,074,469千円 ※令和6年度決算数値
12	基準財政需要額	26,133,793千円 ※令和6年度決算数値
13	経常収支比率	91.1 % ※令和6年度決算数値

## 3 産業構造

(令和2年 国勢調査)

区 分		人 数 ・ 構 成		備 考
就 業 者 数	第1次産業	人 口	4,961 人	
		比 率	12.3 %	
	第2次産業	人 口	10,562 人	
		比 率	26.1 %	
	第3次産業	人 口	24,958 人	
		比 率	61.7 %	
	分類不能	人 口	－ 人	
		比 率	－ %	

## 4 財政規模

(1) 一般会計予算 令和8年度(2026年度)当初予算

(単位：千円)

区 分		予 算 額 等	備 考
予 算 総 額		47,273,000	
歳入の内 市 税	総 額	8,556,390	
	構 成 比	18.1 %	
主な歳出	人件費	総 額	7,679,888
		構 成 比	16.2 %
	投資的 経 費	総 額	2,532,813
		構 成 比	5.4 %
議 会 費	総 額		294,359
	構 成 比		0.6 %
	内 訳	報酬・手当等	198,365
		議会活動費	15,176
		議長交際費	900
		議会管理費等	79,918

## (2) 特別会計予算 令和8年度(2026年度)当初予算

(単位：千円)

会計名	予算額	備考
国民健康保険事業	7,929,912	
後期高齢者医療	1,520,766	
学校給食事業	1,188,995	
奨学資金	19,138	
企業団地整備事業	25,775	
スキー場事業	30,142	
太陽光発電事業	140,306	
小水力発電事業	1,500	
財産区	10,459	6 財産区
計	10,866,993	

## (3) 企業会計予算 令和8年度(2026年度)当初予算

(単位：千円)

会計名	予算額			
市立大曲病院事業	収益的收入	1,016,714	収益の支出	1,013,476
	資本的收入	60,188	資本の支出	106,792
上水道事業	収益的收入	876,064	収益の支出	853,780
	資本的收入	61,043	資本の支出	369,338
簡易水道事業	収益的收入	1,226,601	収益の支出	1,128,910
	資本的收入	303,227	資本の支出	879,050
下水道事業 【4報告セグメント】 ・公共下水道 ・特定環境保全公共下水道 ・特定地域生活排水処理 ・農業集落排水	収益的收入	2,982,248	収益の支出	2,745,728
	資本的收入	1,607,327	資本の支出	2,532,695

## 5 議会関係

### (1) 大仙市議会の沿革

大仙市議会は合併協議により、議員の身分について平成17年9月30日までを任期とする在任特例を選択したことで、平成17年3月22日に大曲市・神岡町・西仙北町・中仙町・協和町・南外村・仙北町・太田町が合併した時点では、旧8市町村の議員定数を合計すると146人という、当時全国一の議員数を擁するマンモス議会として発足しました。

在任特例期間終了後の一般選挙は、選挙区を設けない大仙市全体の大選挙区制で平成17年9月18日に執行（投票率83.32%）され、議員定数30人に対し66人が立候補する激しい選挙戦が展開されました。一般選挙後の初議会は平成17年10月14日に開催され、常任委員会数をこれまでの6から4に減ずる委員会条例の一部改正等を行いました。

その後、平成23年10月1日に、議会の最高規範である大仙市議会基本条例が施行されました。この条例にのっとり、議員自らが定数の削減を図る必要があると判断し、協議の結果、平成24年第4回定例会に議員定数を30人から2人減の28人とする条例案を提出し、可決されています。

また、同条例に規定する市民の多様な意見・要望等の把握や情報公開、および議会広報の充実を図るため、広報・広聴活動の機能強化を促進することを目的に、平成27年第1回定例会で委員会条例等の一部改正を行い、平成27年3月1日に広報広聴常任委員会が設置されました。

さらに、議会改革および行財政改革の推進に資するため、本市の人口減少や財政力等を総合的に勘案し、協議の結果、令和元年第4回定例会に議員の定数を現行の28人から4人減の24人とする条例案を提出し、可決されています。また、令和3年第1回定例会で、常任委員会数をこれまでの5から4に減ずる委員会条例の一部改正等を行いました。

令和4年度には、新型コロナウイルスその他重大な感染症のまん延や災害等の発生により、委員が委員会の開催場所に参集することが困難となった場合においても議会機能を維持するための方法として、オンラインによる方法で委員会を開催できるよう、大仙市議会委員会条例等の一部改正を行いました。また、令和5年度には、上記事案発生時における資源および行動制約等のリスクに備え、大仙市議会業務継続計画（BCP）を策定しました。

### (2) 歴代議長名簿

代	氏名	在任期間	備考
1	加藤 勲	平成17年 3月28日～平成17年 9月30日	※在任特例期間
2	橋本 五郎	平成17年10月14日～平成19年10月11日	
3	大坂 義徳	平成19年10月11日～平成21年 1月16日	
4	佐々木 昌志	平成21年 1月16日～平成21年 9月30日	
5	児玉 裕一	平成21年10月 6日～平成23年10月 5日	
6	鎌田 正	平成23年10月 5日～平成25年 9月30日	
7	橋村 誠	平成25年10月 4日～平成27年10月 2日	
8	千葉 健	平成27年10月 2日～平成29年 9月30日	
9	茂木 隆	平成29年10月 5日～令和元年 7月15日	
10	高橋 幸晴	令和元年 8月16日～令和元年10月 4日	
11	金谷 道男	令和元年10月 4日～令和 3年 9月30日	
12	後藤 健	令和 3年10月 7日～令和 5年10月13日	
13	古谷 武美	令和 5年10月13日～令和 7年 9月30日	
14	後藤 健	令和 7年10月 6日～	

## (3) 歴代副議長名簿

代	氏名	在任期間	備考
1	鈴木辰美	平成17年 3月28日～平成17年 9月30日	※在任特例期間
2	佐藤孝次	平成17年10月14日～平成19年10月11日	
3	佐々木昌志	平成19年10月11日～平成21年 1月16日	
4	北村稔	平成21年 1月16日～平成21年 9月30日	
5	大野忠夫	平成21年10月 6日～平成23年10月 5日	
6	藤田君雄	平成23年10月 5日～平成25年 9月30日	
7	富岡喜芳	平成25年10月 4日～平成27年10月 2日	
8	佐藤芳雄	平成27年10月 2日～平成29年 9月30日	
9	高橋幸晴	平成29年10月 5日～令和元年 8月16日	
10	渡邊秀俊	令和元年 8月16日～令和元年10月 4日	
11	古谷武美	令和元年10月 4日～令和 3年 9月30日	
12	佐藤芳雄	令和 3年10月 7日～令和 5年10月13日	
13	大山利吉	令和 5年10月13日～令和 7年 9月30日	
14	大山利吉	令和 7年10月 6日～	

## (4) 議員定数等

令和8年4月1日現在

番号	項目	内 容			
1	議員数	定数	24人	現員数	24人
2	党派別	無所属	19人	公明党	2人
		日本共産党	1人	立憲民主党	1人
		参政党	1人		
3	会派 (所属議員1人を含む)	だいせんの会	7人	たすきの会	6人
		けやきの会	5人	公明党	2人
		日本共産党	1人	市民クラブ	1人
		参政党	1人	新政会	1人
4	年齢別構成 ( )は、うち女性議員	30～39歳	1 (0) 人	40～49歳	3 (0) 人
		50～59歳	4 (1) 人	60～69歳	6 (1) 人
		70～79歳	10 (1) 人		

## (5) 委員会関係

令和8年4月1日現在

番号	項目	内 容		
1	常任委員会・議会運営委員会の名称、定数および任期	委員会名	定数(現員数)	任期
		総務企画常任委員会	8人(8人)	2年
		教育厚生常任委員会	8人(8人)	2年
		産業建設常任委員会	8人(8人)	2年
		広報広聴常任委員会	8人(8人)	2年
		議会運営委員会	8人(8人) (ほかに正・副議長も出席)	2年
2	委員の選出方法	本会議において議長が指名する。		
3	正・副委員長の選出方法	委員会で互選し、本会議で議長が指名する。		
4	審査・所管事項	常 任 委 員 会 (広報広聴除く)		議会運営委員会
		<p>それぞれ所管する事案等の調査ならびに議案および請願・陳情等の審査。</p> <p>所管部局</p> <p>○総務企画常任委員会 総務部、企画部、会計管理者、監査委員、選挙管理委員会、固定資産評価審査委員会、他の常任委員会に属しない事項</p> <p>○教育厚生常任委員会 市民部、健康福祉部、こども未来部、教育委員会事務局、市立大曲病院</p> <p>○産業建設常任委員会 農林部、経済産業部、観光文化スポーツ部、建設部、上下水道局、農業委員会</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会の運営に関すること</li> <li>・議会の会議規則、委員会条例等に関すること</li> <li>・議長の諮問等に関すること</li> </ul>



花火のまち  
大仙市

(6) 議会等開催状況

①開催回数・日数（令和7年1月1日～12月31日）

区分	招集回数	会期日数	本会議日数	備考
定例会	4	95	17	
臨時会	2	2	2	

②本会議（令和7年1月1日～12月31日）

区分	回	会期	本会議日数
定例会	第1回	2月20日～3月14日（23日間）	5日
	第2回	5月29日～6月19日（22日間）	4日
	第3回	8月22日～9月18日（28日間）	4日
	第4回	11月28日～12月18日（21日間）	4日
臨時会	第1回	5月2日（1日間）	1日
	第2回	10月6日（1日間）	1日



③委員会・協議会等開催状況（令和7年1月1日～12月31日）

（単位：回）

会議名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
総務企画常任委員会 （所管事務調査・協議会）	(1)	1	2 (2)	(1)	1	1 (1)	(1)	1	2 (1)	(1)	1	1 (1)	10 (9)
教育厚生常任委員会 （所管事務調査・協議会）		1	2 (1)		1	1	(1)	1	4 (1)	(1)	1 (1)	1 (1)	12 (5)
産業建設常任委員会 （所管事務調査・協議会）	(1)	1 (1)	2	(1)	2	1	(2)	1	4 (1)	(1)	1 (1)	1 (1)	13 (8)
広報広聴常任委員会 （所管事務調査・協議会）	1	1	2	2		1	1	1		2 (1)	1		12 (1)
議会運営委員会 （所管事務調査・協議会）		1	2	1	1	2		1	1	1 (1)	1	1	12 (1)
議員全員協議会		1		1	1			1		1	1		6
議員説明会		1	1								1	1	4
会派代表者会議					1					1		1	3
議会改革推進会議		1									1	1	3
議員定数等検討会議										1			1
市政懇談会 【議会報告会】						11							11
合計	1 (2)	8 (1)	11 (3)	4 (2)	7	17 (1)	1 (4)	6	11 (3)	5 (5)	9 (2)	7 (3)	87 (24)

## (7) 報酬等

令和8年4月1日現在

番号	項目		内容	
1	報酬	議長	月額 510,000 円	
		副議長	月額 466,000 円	
		議員	月額 432,000 円	
	特別職給与 ※参考	市長	月額 845,000 円	
		副市長	月額 682,000 円	
		教育長	月額 635,000 円	
		上下水道事業管理者	月額 610,000 円	
2	行政視察経費		各常任委員会(広報広聴除く) 議会運営委員会	年額 100,000 円
			広報広聴常任委員会	年額 50,000 円
3	費用弁償	区分	本会議・委員会	公務による旅行
		金額	交通費は、実費または路程 1 km当たり37円を支給。 日当の支給はなし。	市長の職務にある者の 受けるべき金額。
		支払方法	一般職員の例による。	
4	政務活動費		会派(所属議員1人を含む)に交付。 1人につき、月額 15,000 円(1年分一括交付)	
5	特別研修費		議員個人が行う研修に係る交通費および参加費を支給。 1人につき、年額 50,000 円	

## (8) 議場等

番号	項目		内容	
1	本会議		大仙市議会議場	
2	常任委員会 会議室	総務企画常任委員会	第一委員会室	
		教育厚生常任委員会	大会議室	
		産業建設常任委員会	第三委員会室	
		広報広聴常任委員会	議会応接室	
		議会運営委員会	議会応接室または第一委員会室	
3	特別委員会		各委員会室または議会応接室	
4	議員全員協議会		議場または大会議室	
5	議員控室		会派単位の控室	
6	議員駐車場		庁舎西側駐車場および庁舎南側の一角	

## (9) 特別委員会

番号	項目	内容
1	出資法人等経営改革調査特別委員会 (H18.6.26～H21.9.10)	第三セクターの経営改善に対して、より有益性の高い経営改善の方向を見いだすための調査・研究を行う。
2	福祉施設等法人化調査特別委員会 (H18.6.26～H19.3.19)	介護保険施設・保育所について、市民ならびに職員を含めた関係者等に理解が得られるような法人化の姿を見いだすための調査・検討を行う。
3	政治倫理条例特別委員会 (H22.12.15～H23.6.23)	市民の代表としての議員が、公平・公正・誠実に活動するための、政治倫理条例の策定を目的とする。
4	議会基本条例特別委員会 (H22.12.15～H23.9.15)	市議会の活性化と市民に開かれた市議会の改革に向けた、議会基本条例の策定を目的とする。
5	公共施設運営改善等調査特別委員会 (H23.9.8～H25.9.12)	各公共施設の運営等に関して、その現状と課題および人口減少と少子高齢化に伴う公共施設に対する市民ニーズを調査するとともに、健全で持続可能な管理運営と利活用の促進や、中・長期的な展望に立った各公共施設の運営の在り方について総合的に調査・審査する。
6	公共施設等総合管理計画調査特別委員会 (H27.12.16～H29.8.28)	大仙市公共施設等総合管理計画および個別施設の実施計画について、地域住民の多様な意見・要望等を的確に把握する必要がある、さらに地域住民に対する説明責任を果たす責務があることから、公共施設の現状と利用実態の調査をする。

## (10) 協議等の場

番号	項目	内容
1	議員全員協議会	重要案件について、議員全員が協議する会議
2	正副委員長会議	委員会の審査案件について、正副委員長等が調整する会議
3	会派代表者会議	議会構成等について、会派調整を図る会議
4	委員会協議会	重要案件について、委員会で協議する会議
5	正副分科会会長会議	委員会分科会を設置し、審査する案件について、正副分科会会長等が調整する会議
6	議員政治倫理審査会	大仙市議会議員政治倫理条例の規定に基づき審査請求された事項の審査
7	議会改革推進会議	大仙市議会基本条例の運用等および議会改革の推進に関する基本的事項についての協議または調整
8	議員定数等検討会議	議員の定数および報酬について協議する会議
9	議会調整会議	一般選挙後の初議会のための調整会議
10	議員政治倫理条例検討会議 (令和2年12月16日～令和3年9月30日)	大仙市議会議員政治倫理条例について協議する会議

## (11) 会議録等の調製

番号	項目	内 容
1	定例会・臨時会	反訳・印刷・製本 業者委託 規格 A4判 原本 2部（議会・執行部） 写し 総合図書館
2	各常任委員会 （広報広聴除く） 議会運営委員会	反訳・印刷・製本 事務局職員 規格 A4判 原本 1部（議会図書室に常備） 写し なし

## (12) 広報広聴

番号	項目	内 容
1	広報広聴常任委員会	定数8人（各常任委員会・議運から2名ずつ選出） 任期2年
2	広報紙 だいせん市議会だより	規格 A4判 各号平均15ページ （表紙と最終ページをカラー刷り） 発行部数 31,000部 発行回数 年4回（定例会終了後の翌々月1日に発行） 配布方法 行政協力員に依頼
3	市政懇談会 （議会報告会）	6月定例会後、速やかに開催する。
4	本会議の中継	ライブ中継および録画映像をインターネットで配信する。
5	ホームページ	市のホームページに議会からのお知らせ、本会議の審議結果 議会構成の紹介、請願・陳情、意見書、市議会だより、本会 議等各種会議録、議会映像等を掲載する。
6	公式SNS	議会広報活動のさらなる充実のため、全ての世代に向けた新 たな情報発信の手段として、Facebook（フェイスブック）お よびinstagram（インスタグラム）を用いて、議会の情報発信 を行う。

## (13) 議会改革

番号	項目	内 容
1	議会改革推進会議	定数8人 任期2年
2	議会基本条例 議員政治倫理条例 対面式一問一答方式 委員会会議録 市政懇談会 議員の定数を定める条例 委員会条例の一部改正 議会のインターネット中継 政務活動費収支報告に伴う領収書 議員の定数を定める条例の一部改正 タブレット端末 委員会条例の一部改正 委員会条例の一部改正 業務継続計画（BCP）	平成23年10月1日施行 平成23年10月1日施行 平成23年第4回定例会より実施 平成23年第6回臨時会よりホームページで公開 平成24年6月より開催 平成24年12月21日施行（30人から28人に2減） 平成27年3月1日施行（広報広聴常任委員会設置） 平成27年第2回定例会より配信開始 平成30年8月よりホームページで公開 令和元年12月16日施行（28人から24人に4減） 令和3年第1回定例会より導入 令和3年10月1日施行（常任委員会数を5から4に1減） 令和5年4月1日施行（オンライン委員会） 令和5年6月1日策定

(14) 議会の庶務的事項

	項 目	内 容
議員関係	(1) 報酬等の支払い事務	議員の報酬および費用弁償等に関する条例、財務規則等に準拠し、法定控除後の支払いは口座振り込みを原則とする。所得税は、給与所得の源泉徴収税額表（月額表）乙欄により源泉徴収する。 法定外控除は、申請により取り扱う。
	(2) 議員の公務災害関係事務	秋田県市町村総合事務組合に加入して対応する。 （秋田県市町村議会の議員、その他非常勤の職員の公務災害補償に関する条例）
	(3) 議員の身分および資格喪失関係事務	全国市議会議長会等関係機関への手続き等を行う。
	(4) 議員研修会	全国・東北・秋田県市議会議長会、秋田県南地域市議会議長連絡協議会、大仙市・仙北市・美郷町議会議員交流会主催の研修会に参加する。
	(5) 議員の親睦団体関係	議員互助会規約に基づき実施する。
	(6) 儀式ならびに交際接待	正・副議長のスケジュール管理、随行を行う。 地域イベントのスケジュール管理を行う。
	(7) 議長車の管理	公用車管理基準に準拠する。
	(8) 元議員関係	元議員に関する庶務。（議員年金、町村議会団体補償制度等）
	(9) その他	議員バッジは、初当選の議員に限り、改選後の任期初日に貸与する。再選した議員については、継続して貸与する。
職員関係	(1) 事務局庶務	議会事務局処務規程および市の関連規則規程に基づき庶務を行う。 公印の管守、文書の收受発送整理・保管、人事記録、事務局職員研修、物品の保管・管理、各種封筒印刷、その他印刷物、図書室図書の保管・整理等。
	(2) 予算執行	議会管理費、議会報発行経費、各種負担金等の予算執行、出納事務、各種契約事務等。
	(3) その他	預貯金通帳管理、新聞等の整理、ケータリング、議員文書箱等。